

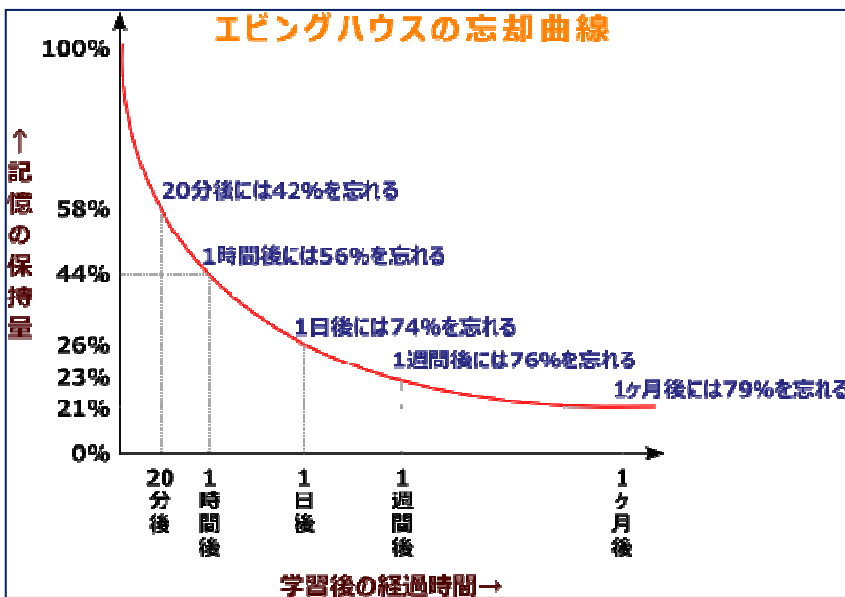


家庭学習習慣について

先週、1学期中間考査(国・数・者・理・英の5教科)を実施しました。今日、明日の授業で答案を返しています。考査前、朝自習時間には予想問題に取り組み、昼休みや放課後に教室や職員室でわからないところを質問する生徒の姿もありました。しかし、何より**重要なのは日頃の授業に集中することと家庭学習です。**



エビングハウスの忘却曲線というものがあります。一度学習して覚えたことでも1時間後には56%忘れ、1日たつと74%忘れてしまうというものです。学校で習ったときにわかったつもりでも、1日たつと4分の1しか覚えていないということです。その後は緩やかに減衰していき、1週間後には77%忘れてしまいます。これは**物事を記憶した直後が一番忘れやすい**ということを示しており、そこで何らかの復習をすることでこの忘れていく割合(忘却率)はずいぶん低くなることも証明されています。



つまり、同じ復習をするのなら

学校で習ったその日のうちに復習することが有効であり、家庭学習が学力を定着させるためには不可欠なのです。

しかし、ある調査では中学校への進学を機に家庭学習から離れてしまう子どもが増えているという実態が明らかになりました。右京中にも同様のことが言えます。右京中では**家庭学習の習慣づけのために「自学ノート」と「校長室からの宿題」**を全校的な取り組みとして進めています。学級担任が朝の会・帰りの会でも指導しますが、ご家庭での声かけをよろしくお願いします。

船津中との授業交流をしました

宅峰中学校開校に向けて各分野で準備を進めています。5月20日に右京・延命中の教職員が船津中学校へ行き、授業参観と協議会を行いました。船津中の生徒は大変明るく活発で右京や延命の先生を見つけると遠くからでも大きな声で挨拶してくれました。また授業中も背筋を伸ばしたよい姿勢でした。授業参観後は3校の教職員全員で学習規律などについて協議を行いました。



生徒総会を見に来られませんか?

生徒総会では生徒会執行部からの基調提案・各委員会の年間計画・質疑(5限)のあとに学級アピール(6限頃)を行います。学級目標をいろいろなパフォーマンスでアピールをします。自由にご参観ください。

期日と場所 5月30日(金) 5・6限 (13:35~) 体育館